



WEBにも掲載しています。

編集 はなぐるま編集委員会
〒141-0031 品川区西五反田3-6-3
TEL:3491-2000
saki1c@city.shinagawa.tokyo.jp
発行元 大崎第一地域センター

150号までの歩み

いつもご愛読いただきありがとうございます。
おかげ様で150号を迎えることができました。
今後ともよろしくお願いします。

平成元年
(1989年)

①地域ニュース創刊号発行(1号)

②地域ニュース名が

「はなぐるま」に決定(2号)

平成13年
(2001年)

③「はなぐるま」50号を迎える(50号)

平成16年
(2004年)

④地域センター引っ越し(60号)

平成24年
(2012年)

⑤100号発行

⑥わが街の保育園・

幼稚園紹介(96号～104号)

平成25年
(2013年)

⑦私のオススメ散歩道紹介(106～113号)

平成26年
(2014年)

⑧わが家の防災(114～116号)

平成27年
(2015年)

⑨所長さん・校長先生・園長先生

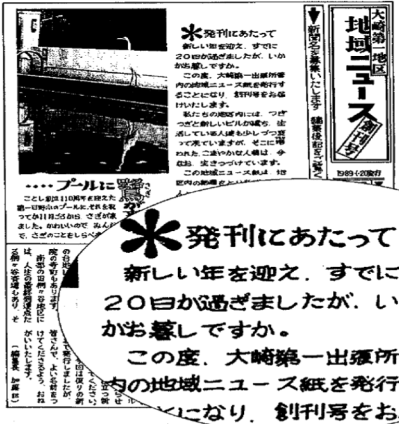
こんにちはシリーズ(117～139号)

令和元年
(2019年)

⑩30周年記念号(141号)

①地域ニュース創刊号発行

地域ニュースは1989年(平成元年)1月20日より発行開始しました。次々と新しいマンションが建ち、生活している人々も少しずつ変化するなか、「地域内の話題を取り上げ、人々の心のふれあいを深める」ことを目的としてスタートしました。



発行にあたって
新しい年を迎え、すでに20日が過ぎましたが、いかがお過ごしですか。
この度、大崎第一出張所管内の地域ニュース紙を発行することになり、創刊号をお届けします。

②地域ニュース名が「はなぐるま」に決定

「はなぐるま」という名前は、2号発行の際に公募により決まりました。緑の少ない東京に四季の花を咲かせ、心のなごむ街をつくってほしいという願いが込められています。



「はなぐるま」とは…
花で飾った車、花を積んだ車、花見の車。(広辞苑より)

③「はなぐるま」50号を迎える

「みんなで立派なしんぐんに」と、故加藤金一さん(初代編集長)は創刊号で叫びました。「はなぐるま」がわたしたち日常の中にも、生きる勇気が湧いてくる「場」となるよう、創刊当時の精神を再確認しました。



④地域センター引っ越し

平成12年4月より「出張所」は「地域センター」へ名称が変わりました。平成16年1月からは、荏原青果場(通称・やっちゃば)跡地へ移転しました。現在、出張所の跡地には「地域生活支援センターたいむ」があり、精神障害のある方々が安心して生活できるよう支援しています。



⑩おかげさまで30周年



地域で活躍するクラブやサークルの紹介記事を募集しています！

ご自由にお取りいただけるよう、多数部の
回覧をお願いいたします。